※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3037

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	(学) 社会科学入門	単位数	１単位	年次	１～４年次
使用教科書	なし						
副教材等	担当者作成プリント、視聴覚教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

時代や地域にはこだわらずに、さまざまな社会学史上の人物、出来事を取り上げて、基礎的に学ぶことによって、社会科学の本質について理解させる。

２　学習の到達目標

（１）　社会科学における歴史的な人物・出来事に触れさせることで、知識を深め、情報を読み取る力を養う。
（２）　諸資料に親しみ、深い視野を持って社会的事象に対する思考力・判断力を培う。
（３）　生徒の社会科学への関心や興味を喚起し、生徒自らが社会現象について主体的に考える力を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会現象について、理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切に調べまとめる技術を身につけるようにする。	社会現象について、事実をもとに多面的に考察したり、公正に判断したりする力を養う。	社会現象について、主体的に解決しようとする態度を養うとともに、現代社会に生きる人間としての自覚を深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	社会科学とは何か	時事的な内容に配慮しながら、適切な人物・出来事を選択して学ぶ。	a:時事的問題を理解することができる。 b:人物、出来事に対して考察し、考えを表現することができる。 c:意欲的に考察を深めようとしている。	考査 小テスト	考査 ワークシート	ワークシート
	モノの見方考え方	時事的な内容に配慮しながら、適切な人物・出来事を選択して学ぶ。	a: 時事的問題を理解することができる。 b: 人物、出来事に対して考察し、考えを表現することができる。 c: 意欲的に考察を深めようとしている。	考査 小テスト	考査 ワークシート	ワークシート
	資本主義と社会主義	時事的な内容に配慮しながら、適切な人物・出来事を選択して学ぶ。	a: 資本・社会主義に関する時事問題を理解することができる。 b: 人物、出来事に対して考察し、考えを表現することができる。 c: 意欲的に考察を深めようとしている。	考査 小テスト	考査 ワークシート	ワークシート
後期	格差社会	時事的な内容に配慮しながら、適切な人物・出来事を選択して学ぶ。	a:格差に関する時事問題を理解することができる。 b: 人物、出来事に対して考察し、考えを表現することができる。 c: 意欲的に考察を深めようとしている。	考査 小テスト	考査 ワークシート	ワークシート
	民族と宗教	時事的な内容に配慮しながら、適切な人物・出来事を選択して学ぶ。	a: 民族・宗教的時事問題を理解することができる。 b: 人物、出来事に対して考察し、考えを表現することができる。 c: 意欲的に考察を深めようとしている。	考査 小テスト	考査 ワークシート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	未来社会	時事的な内容に配慮しながら、適切な人物・出来事を選択して学ぶ。	a: 解決すべき時事的問題を理解することができる。 b: 人物、出来事に対して考察し、考えを表現することができる。 c: 意欲的に考察を深めようとしている。	考査 小テスト	ワークシート	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度